



外国出張報告書

平成28年1月11日

1. 出張国名 タイ、マレーシア
2. 出張月 平成27年11月～12月
3. 出張目的 1) 総合防除Iに関する調査研究及び研究打ち合わせ
 2) アジア原子力協力フォーラム (FNCA) バイオ肥料プロジェクトワークショップ参加
 3) マレーシア微生物学会国際会議および土壌微生物と農業研究におけるバイオテクノロジーと放射線技術に関するワークショップ参加：B

4. 成果の概要

サトウキビ白葉病に感染していない健全種茎生産法を開発・実証していくための圃場試験の植え付けを、ウドンタニ県の製糖工場の自営農場で行った。タイ科学技術博覧会に参加し、JIRCASとタイ農業局コンケン畑作物研究センターが共同で開発し、今年、品種登録が完了した多用途型サトウキビ新品種に関して説明した。コンケン畑作物研究センター、タプラ支場において株出し処理圃場試験の収穫調査を行った。

タイ国バンコクにて開催された、アジア原子力協力フォーラム (FNCA) のバイオ肥料ワークショップに参加して、バイオ肥料の利用とバイオ肥料資材製造における原子力利用に関して討議した。特に、バイオ肥料の品質保証・管理のためのガイドライン作成方針に関して打ち合わせ、来年度計画を取りまとめた。

マレーシア国ペナン市で開催された、マレーシア微生物学会国際会議で招待講演を行い、カジャン市マレーシア原子力庁で開催されたワークショップに参加し、バイオ肥料とサトウキビ研究に関する講義を行った。